



Undesign

個人が情報を簡単に発信できる現代において、「デザイン」はデザイナーだけのものではなく、「学び」はただ知識を受け取るだけのものでもなくなっています。
デザインとは「思いをカタチにして伝えること」、
そして「人の心が思わず動いてしまう企て」だと私たちは定義しました。
それは“学びの場のデザイン”そのものです。
undesignは「デザイン×学び」をテーマにしたワーク&トークサロンです。
答えなき時代を生き、未来をきり拓いていくためのデザイン体質づくりを目的に開催しています。
プロのデザイナーが実際に行っているデザインワークの一部を体験し、
その活動の意味付けを参加者それぞれの立場から語り合います。
既存概念をとりはらい、ラディカルにモノゴトを語り合う場、それがundesignです。

※写真は2012年2月 neomuseum(<http://neomuseum.org>)で行ったundesignの様子です

learning designs

<http://learningdesigns.jp>

1989年に上田信行ゼミを中心に結成され、学習環境デザイン研究をベースに
ラーニングイベントの企画、ツール開発、ドキュメンテーションを行っている。
「デザインマインド」と「プレゼンフルマインド」をコンセプトとしたワークショップを多数展開。
近日の活動にキッズプラザ大阪、明石市立文化博物館、ホテルユニバーサルポートでのワークショップ「キモチのカタチ」がある。

西橋悦（食と学びのデザイナー）／三宅由莉（ラーニングアートディレクター）／原田美佳（ドキュメントデザイナー）／松村佳代（おもちゃコンサルタント）

atelier caprice

<http://dzukai.com>

「デザイン図解」を軸に、広告や販促物、ブランド構築など、コミュニケーションデザインをトータルサポート。
デザイン制作にワークショップを取り入れ、プロセスを可視化するTEAM MADE DESIGNや、
産学連携による商品開発などプロジェクトを多数展開。
また、明日から使えるデザイン発想をテーマに、ワークショップ「エゴコロサロン」を企画・運営。

グラフィック・デザイン / ワークショップ・デザイン / デザイン・コンサルティング / 神戸芸術工科大学 非常勤講師 / 神戸親和女子大学 非常勤講師

ウエダノブユキ

ハーバード大学教育大学院で、セサミストリート研究を通して
革新的ラーニングメディア開発のためのリサーチ・メソッドを学ぶ。
その後、認知的動機づけ理論の研究者Carol S. Dweckのもとで、
子どもの知能観に関する研究で、Ed.D. (教育学博士号)を取得。
1990年に「ラーニングアート」のための実験空間としてネオミュージアムを創設し、
数多くの学びに関するワークショップやラーニングカフェ、アンカンファレンス、
MIT Media Lab ライフロンディングンダーガーテングループでクリエイティブシンカーの研究を行うなど、
先進的な技術とプレイフルな学びを掛け合わせた実践的研究を行っている。
主な著書に、『プレイフル・シンキング』(宣伝会議2009年)などがある。

ラーニング・アーティスト / ネオミュージアム館長 / 同志社女子大学現代社会学部現代子ども学科教授

Undesign series

「“間”に宿る、もてなしのデザイン思考。」

開催日: 2012年 **7月7日** (土)

時 間: 14:00~18:00

場 所: 大阪市中央区道修町3-3-2「現長(げんちよう)」

参加費: 6,000円(unCafe × unWork × unTalk)

申 込: **info@dzukai.com** ※下記を明記の上、申込アドレスにご連絡ください。

●氏名 ●ご連絡先 ●ご住所

